芸術的な高校入試第84回

美しさ:★×5

難易度:★×6

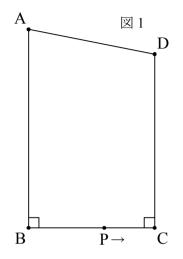
得点:

/16

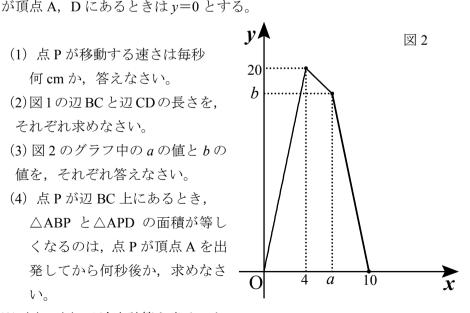
出典:2014年度 新潟県

図1のように、AB=8 cm、 \angle ABC=90°、 ∠BCD=90°の四角形 ABCD がある。点 P は頂点Aを出発し、一定の速さで辺AB、BC、 CD 上を通って、頂点 D まで移動する。この とき. 点 P は途中で止まることなく移動する ものとする。

点 P が頂点 A を出発してから x 秒後の 3 点 A, P, D を結んでできる△APD の面積を $v \text{ cm}^2$ とする。図 2 は, $x \ge v$ の関係をグラフ に表したものである。このとき、次の(1) ~ (4) の問いに答えなさい。ただし、点 P



- (1) 点 P が移動する速さは毎秒 何 cm か、答えなさい。
- (2) 図 1 の辺 BC と辺 CD の長さを、 それぞれ求めなさい。
- (3) 図 2 のグラフ中の *a* の値と *b* の 値を、それぞれ答えなさい。
- (4) 点 P が辺 BC 上にあるとき, △ABP と△APD の面積が等し くなるのは、点 P が頂点 A を出 発してから何秒後か、求めなさ 11
- ※(2),(4)は途中計算も書くこと。



【解答例】

(1) (2点)

図2より、4秒で8cm動いでいるので、1秒で2cm 毎秒2cm

※ (0,0) → (4,20) の部分に惑わされない!これは面積!

(2) (6点)

$$\triangle$$
 ABC = 20 cm² \nearrow \$0°C, $\frac{1}{2} \times 8 \times BC = 20$ BC = 5 cm

$$CD = 20 - 8 - 5 = 7 \text{ cm}$$

(3) (4点)

BC 間は
$$\frac{5}{2}$$
秒 P が動くので、 $a = 4 + \frac{5}{2} = \frac{13}{2}$ 、 $b = \triangle$ ADC $= \frac{1}{2} \times 7 \times 5 = \frac{35}{2}$

(4) (4点)

辺 BC 上にあるとき, \triangle APD の面積y をx の式で表すと,

$$(4,20)$$
, $(\frac{13}{2},\frac{35}{2})$ を通るから、傾きは -1 なので、 $(*1)$

$$y - 20 = -(x - 4)$$
 (x^2) $y = -(x - 4) + 20 \cdots 1$

 \triangle ABP の面積y をx の式で表すと, x=4 で y=0, AB=8, BP=2x だから,

$$y = \frac{1}{2} \times 8 \times (2x - 8) = 8(x - 4) \cdots 2$$
, ①と②を連立した方程式を解いて,

$$9(x-4) = 20$$
, $x-4 = \frac{20}{9}$, $x = \frac{56}{9}$, $\frac{56}{9}$ 秒後

 $(\frac{1}{2}x$ の増加量が $\frac{5}{2}$, yの増加量が $-\frac{5}{2}$ とすぐ分かる。

(*2)関数y = f(x)を、x 軸方向にp、y 軸方向にq 平行移動したものは、

y-q=f(x-p)と表せる。1 次関数なら,y-q=a(x-p)とでも覚えておくとたぶん幸せになれる。

【コメント】

どうなんでしょう。よくある動点問題のように見えて、地味で嫌らしい地雷が埋め込まれている問題な気がします。私は一瞬(2)で迷いました。 $\triangle ABC = 20 \text{ cm}^2$ を意外に見落とすかもしれません。私だけ?

<u>http://www.5kaku.net/?p=5970</u> のサイトによると,正答率が,(1) 42.7%(2) 2.7%(3) 1.6%(4) 0.2%だったらしいですね。納得です。たぶん,新潟県,(2) の正答率もっと高いと思っていたのでしょうね。(2) さえ解ければ(3) はよくある問題です。(4) は,①をさらっと出せるかどうかです。②も中学生が出すには結構厳しいかも。難易度★ \times 5 か 6 で迷ったのですが,6 にしておくか。たぶん中学生には指導者が思う以上に厳しそう。

【作成】 高校入試 数学 良問·難問 https://hokkaimath.jp/